



僕たちはどんなことに取り組めばいいんだろう？



小さなことでも何かを始めることが大事だね

5つの基本目標にはそれぞれ施策の柱が、各施策の柱にはそれぞれ取組や施策が設定されています。取組や施策は、市民・事業者・市の3者が主体となって具体的に推進します。

### 自然環境

#### 動植物の保全



外来種の動植物やペットなどを安易に捨てたりしないようにしましょう



地元の農産物を積極的に利用し、地産地消を推進しましょう



市民が身近に自然とふれあえる場を積極的に活用しましょう



地域の道路や公園の草花の維持管理に協力しましょう



西都原古墳群などの史跡や記紀の道の環境美化に努めましょう

### 社会環境

#### 適正な廃棄物処理



ゴミを出す際は分別を徹底し、決められた日に出すようにしましょう

#### 快適環境の創出



#### 景観の保全



西都原古墳群などの史跡や記紀の道の環境美化に努めましょう

#### 歴史・文化とのふれあい

### 生活環境

#### 水環境の保全



単独処理浄化槽やくみ取り便槽は合併処理浄化槽に転換しましょう



浄化槽を設置している人は、法定検査を定期的にあい受検しましょう

#### 環境負荷の軽減



騒音発生地域の生活環境の保全と整備に努めます

### 地球環境

#### 地球温暖化対策の推進



外出の際は出来るだけ公共交通機関や自転車を利用しましょう



電気製品の使用の際はこまめなスイッチ操作などに心がけましょう

#### 再生可能エネルギーの活用



太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を推進しましょう

### 環境保全活動

#### 環境保全活動の推進



環境美化活動等の様々な活動に積極的に参加しましょう



市民や団体とのパートナーシップやネットワークを構築しましょう

#### 環境学習の推進



環境に係る学習講座などに積極的に参加するようにしましょう

# 第三次西都市環境基本計画

未来につなぐ豊かな自然と悠久の歴史  
さいと

令和4(2022)年  
西都市

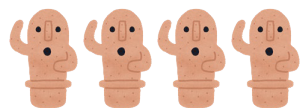
第三次西都市環境基本計画(概要版)

令和4(2022)年3月

西都市 生活環境課

〒881-8501 宮崎県西都市聖陵町2-1

TEL.0983-43-3485 FAX.0983-43-3687







## 西都市の新しい環境基本計画ができたんだって

### へ～え。でも環境基本計画ってなに？



西都市では、平成14(2002)年に「西都市環境基本条例」を制定し、翌年、本条例で位置づけられた「西都市環境基本計画」を策定しました。さらに、平成24(2012)年3月に計画を改訂しました。この計画は令和3(2021)年度に終了するため、新たに改訂計画を策定しました。

環境基本計画は、環境の立場から本市の目指すべき将来像を定め、本市で生活や活動を行う人々が環境保全に関連する行動を進める際の基本的な方向を示し、市民・事業者・市がそれぞれの役割を果たして協力しながら実行するための方策を示すものです。

近年では、環境を取り巻く社会の動きは、地球環境問題やエネルギー問題、持続可能な社会を目指す「SDGs」への取組など、大きく変化しています。本市についても、このような動きを反映して、自然環境保全や資源循環型社会、再生可能エネルギーなどへの対応が求められています。



## 西都のまちの環境は、今、どんな課題があるの？

### いろいろな課題があるよ。でも、自慢できるものもあるよ



本計画策定に先立ち、市の環境について市民の皆様にアンケート調査を行いました。アンケート調査からは、様々な課題があることが改めてわかってきました。その一方で、本市には市民の皆様が誇りに思っているものも多くあることがわかりました。

#### 環境の課題

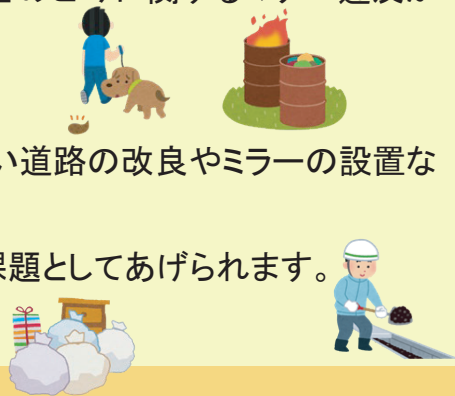
ごみの不法投棄やポイ捨て、ペットのフンの放置や野焼きなどのごみに関するマナー違反が多くの地域で問題になっています。

新田原基地の航空機騒音に悩まされている人が多いです。

景観保全や安全性の確保のため、道路の雑草の草刈り、狭い道路の改良やミラーの設置など道路の維持管理や改良が求められています。

水路や側溝の雑草の繁茂や土砂の堆積などの維持管理も課題としてあげられます。

ごみ分別等のごみ捨てのルールが十分守られていません。



#### 西都市が誇れるもの

西都市は、豊かな自然と文化に恵まれた住みよいまちです。

西都原古墳群は、貴重な文化遺産が集積するとともに、素晴らしい自然があり、市のシンボルとして他地域に誇れるものです。

市域を貫流する一ツ瀬川は、市の貴重な自然資源であり、河岸段丘と沖積低地を形成し、西都原をかたちづくりしました。

市の環境をよりよいものにしていくためには、市民・事業者・市が協働してこれらの課題に対応するとともに、地域が誇れるすぐれたものを守り伝えていくことが必要です。本計画では、そのための指針と具体的な取組・施策を明らかにしています。



## いったいどんなまちを目指しているのかなあ？

### 住みやすいまちになるといいね



目指す環境の将来像とは、本市の環境について「こうあってほしい」と思い描くまちの将来の姿です。この環境の将来像を実現していくために、5つの基本目標を設定しました。

#### 環境の将来像



未来につなぐ豊かな自然と悠久の歴史 さいと

#### 5つの基本目標

##### 1 自然環境の目標

多様な生きものが生息し、人と自然が共生するまち

身近にある緑と水辺とそこにすむ生き物を大切にし、身近に自然とふれあうことにより、人と自然が共生するまちをめざします。



##### 2 社会環境の目標

歴史と文化を育み、快適な環境を創るまち

歴史と文化に育まれたわがまちに誇りを持ち、人と自然が創ってきた景観を守り育て、快適でうるおいのあるまちをめざします。



##### 3 生活環境の目標

負荷を減らし、環境にやさしい暮らしをするまち

川の水や空気がきれいでごみも少なく、安全・安心で環境への負荷が少ない循環型のまちをめざします。



##### 4 地球環境の目標

地球規模で考え、地域から実践するまち

地球温暖化対策やエネルギー問題を自らの問題として認識し、一人ひとりが生活の中で実践していくまちをめざします。



##### 5 環境保全活動の目標

環境について学び、主体的に行動するまち

市民・事業者・市がそれぞれ意識啓発を図り、連携して主体的に環境に配慮した活動に取り組むまちをめざします。

